

学生献血推進ボランティアの活動について

1. 全国学生献血推進実行委員会について
2. 全国の学生献血推進ボランティア活動の紹介

1. 全国学生献血推進実行委員会について

<目的>

学生相互の意見交換及び主に若年層に対して献血推進及び献血思想の普及に寄与することを目的とする。

<構成>

全国学生献血推進実行委員会

⇒全国を7ブロックに分け、各ブロックの学生献血推進ボランティア代表者で構成されている

・北海道ブロック ・東北ブロック ・関東甲信越ブロック・近畿ブロック
・東海北陸ブロック ・中四国ブロック ・九州ブロック

平成 25 年度全国学生献血推進所属団体合計 ⇒301 団体

所属人数合計 ⇒5,174 名

(平成 25 年 4 月 1 日現在)

<活動>

年 3 回(5, 8, 3 月)の定例会議で以下について検討。

1. ブロック間の意見交換及び評議と全国の献血推進計画
2. 他の献血推進団体との連携協力活動
3. 委員会の目的達成の必要な活動
4. 全国学生統一クリスマス献血キャンペーンの企画立案

●全国学生献血推進代表者会議：毎年 8 月開催

各都道府県の学生献血推進団体の代表者による会議。全国で行っている活動や抱えている問題を分科会等で意見交換することで、今後の活動に生か

している。また、クリスマス献血キャンペーンに関する決議や、新たな企画の提案・検討の場となっている。

- 全国学生統一クリスマス献血キャンペーン：毎年12月1日～25日
昭和63年より継続している活動。学生献血推進ボランティアのメインイベント。

全国学生献血推進実行委員会にて各ブロック代表学生が熱い議論を交わし、ポスターや処遇品、統一企画を決定。若年層への献血啓発と冬場の献血者数確保の一翼を担っている。

平成25年度のスローガンは『Heart to heart ～命をつなぐ贈り物～』

2. 全国の学生献血推進ボランティア活動の紹介

<主な活動>

- ・高校や大学内での献血の呼び掛け
- ・季節に合わせた献血キャンペーンの実施（サマー献血キャンペーンやバレンタインキャンペーン等）
- ・Facebook や Twitter などの SNS を使用した献血啓発活動

□全国の特徴的な活動紹介

【北海道ブロック】

- ・高校生向けのチラシの作成・配布
10の高校へ出向き、教室の掲示板上に掲示。

【東海北陸ブロック】

- ・献血者からのメッセージを集め、浜松市内2つの病院に掲示

【近畿ブロック】

- ・近畿ブロック学生献血推進団体紹介CMを作成・放送
- ・洋菓子店とコラボレーションして献血マフィンの開発

【九州ブロック】

- ・宮崎県で約800名を集めた献血イベントを開催
九州ブロック学生献血推進協議会が企画
毎年8月に九州各県を持ち回り開催